

小論文

医学部（保健学科）

注意事項

- 一、「解答始め」の合図があるまでこの冊子は開かないこと。
- 二、この冊子は表紙を除いて3ページである。
- 三、「解答始め」の合図があつたら、まず、掲示又は板書してある問題冊子ページ数・解答用紙枚数・下書き用紙枚数が、自分に配付された数と合っているか確認し、もし数が合わない場合は手を高く挙げ申し出ること。次に、受験番号・氏名を必ず2枚の解答用紙の指定された箇所記入してから、解答を始めること。
- 四、解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に縦書きで記入すること。

次の課題文を読んで設問に答えなさい

〔課題文〕

著作権の観点から、公表しておりません。

著作権の観点から、公表しておりません。

著作権の観点から、公表しておりません。

出典…私たちはなぜスマホを手放せないのか

「気が散る」仕組みの心理学・神経科学

(アダム・ガザレイ、ラリー・D・ローゼン 著、河西哲子 監訳、成田啓行 訳、福村出版株式会社、二〇二三年)

(注) ドーパミン…脳の神経細胞の興奮の伝達に重要な働きをする。(大辞林 第四版より引用)

※出題にあたり、課題文を一部改変した。

〔設問1〕 傍線部「報酬の時間割引」とはどのような現象か、自身の体験を踏まえ250字以上300字以内で述べなさい。

〔設問2〕 本文の冒頭で「人は目標干渉に敏感で、日常的にさまざまな悪影響を被る可能性がある」と述べているが、「悪影響」とは具体的にどのようなものか、医療福祉領域で想定されることと、その対応について自身の考えを250字以上300字以内で述べなさい。